

仕様(ハーフユニオン、ソケット)

最高許容圧力	使用温度範囲	使用流体
1.75MPa	-20℃~120℃	冷温水・不凍液・油・エア

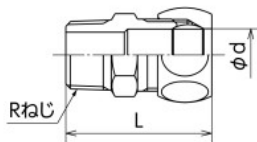
注：使用温度については銅管の被覆材の耐熱性能に注意して下さい。

銅管サイズ表

呼び径	外径	肉厚	規格
1/4	φ 9.52 ±0.03	0.64	—
3/8	φ12.70 ±0.03	0.64	JIS H 3300-2018
1/2	φ15.88 ±0.03	0.71	配管用管及び水道用銅管の寸法(Mタイプ) JIS H 3330-2003
3/4	φ22.22 ±0.03	0.81	被覆銅管の寸法(Mタイプ)

ハーフユニオン (黄銅製スリーブ)

黄銅
材質：C3604BD



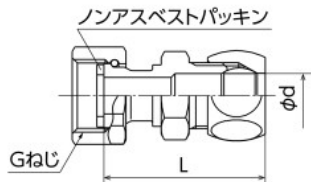
埋設 NG CAD

品番	ねじ	φd	L	入数		価格(円)
				大	小	
OS-137	R3/8	9.52	41	200	50	840
OS-138	R1/2	9.52	42	200	50	890
OS-139	R1/2	12.7	45	200	50	890
OS-140	R1/2	15.88	45	200	50	940
OS-287	R1/2	22.22	47.5	100	25	1,750

注：・コイル軟質銅管(質別O・OL、なまし銅管)には必ずインサートスリーブを使用して下さい。
・上記銅管サイズ表をご確認下さい。

ナット付ハーフユニオン (黄銅製スリーブ)

黄銅
材質：C3604BD



埋設 NG CAD

品番	ねじ	φd	L	入数		価格(円)
				大	小	
OS-144	G1/2	12.7	46.5	100	50	1,700
OS-145	G1/2	15.88	46	100	50	1,760

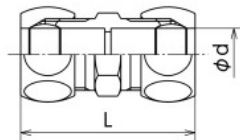
注：・コイル軟質銅管(質別O・OL、なまし銅管)には必ずインサートスリーブを使用して下さい。
・上記銅管サイズ表をご確認下さい。
・パッキンは消耗部品です。点検、交換が可能な場所に取付けて下さい。

仕様

最高許容圧力	使用温度範囲	使用流体
1.75MPa	-20℃~100℃	冷温水・不凍液・油・エア

ソケット (黄銅製スリーブ)

黄銅
材質：C3604BD



埋設 NG CAD

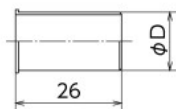
品番	φd	L	入数		価格(円)
			大	小	
OS-134	9.52 × 9.52	47.5	200	50	940
OS-141	12.7 × 12.7	52	100	50	940
OS-142	15.88 × 15.88	54	100	50	1,020
OS-288	22.22 × 22.22	56.5	60	15	2,570

注：・コイル軟質銅管(質別O・OL、なまし銅管)には必ずインサートスリーブを使用して下さい。
・上記銅管サイズ表をご確認下さい。

インサートスリーブ(サヤ管)

黄銅
材質：C3604BD

ハーフユニオン、ソケットにコイル軟質銅管(質別O・OL、なまし銅管)を接続する場合に使用します。



CAD

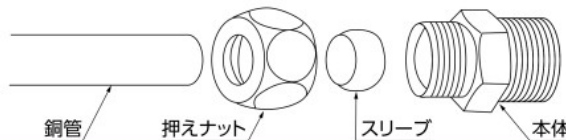
品番	適合銅管サイズ	φD	入数		価格(円)
			大	小	
QA-030	φ 9.52 × t 0.64	8.15	500	50	150
QA-031	φ12.7 × t 0.64	11.25	500	50	190
QA-032	φ15.88 × t 0.71	14.3	500	50	210
QA-034	φ22.22 × t 0.81	20.4	500	50	400

注：銅管肉厚(JIS H 3300、JIS H 3330)Mタイプ用です。Kタイプ、Lタイプには使用できません。

施工手順

黄銅製スリーブ式銅管継手

- 銅管を銅管用カッターで管軸に直角に切断します。被覆銅管を使用の場合は、被覆材を管端から30~40ミリの長さで除去して下さい。
銅管の外面にキズがある場合は切断し、接合部には使用しないで下さい。
- 切断面の管内へのまくれをリーマまたはバリ取り工具で除去し、管端修正工具を使用して管端を真円にします。
- 継手から押えナット、スリーブを取外します。
- 銅管へインサートスリーブをさし込み(コイル軟質銅管の場合)、押えナット→スリーブの順に通します。
- 銅管端面が継手本体奥に突き当たるまで確実にさし込みます。挿入不足は抜けや、漏水の原因になります。
- 継手本体と押えナットを締め付けます。(締付トルク銅管呼び径1/4:30N・m、3/8:40N・m、1/2:50N・m、3/4:60N・m)
- 配管終了後に、水圧にて管路の漏れ検査をして下さい。



埋設に使用できる製品、埋設に使用できない製品で、マークの無い製品は使用用途が埋設対象外です。▶PA52を必ずご確認下さい。